

BIG BEN

p1 会員サービス委員会セミナー報告

p2 写真探訪：ウィットニントンの猫

p3 領事便り：旅券の日

p4-5 短信：日本人社会の動き

p6 クラブサロンのご利用を！

p7 エッセー：身を助けるもの

p7 日本人学校：帰任の先生

p8 同好会案内、お知らせ

会員サービス委員会主催

坂次健司さん迎え、2回のセミナー

日本クラブ会員サービス委員会ではシティ散策ツアーでお馴染みのシティ公認ガイド坂次健司^{さかつぎ}さんを講師に迎えてクラブサロンにて1月19日（金）と2月16日（金）、2回のセミナーを開催した。両日も満席、午後7時の開演だったためか、勤め帰りの参加者が目立った。ビジュアルを上手に使った坂次^{うんちく}さんの講演は蘊蓄、ユーモア共にたっぷり、あっという間に時間が過ぎた。

●第1回：広重も驚く「江戸とシティの比較論」

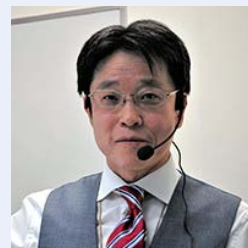
広重の描いた江戸の日本橋にはロンドン・ブリッジとの共通点がたくさん示されていると言う。まず交通の要所であることはもちろんであるが、日本橋は東海道への出発点であり、ロンドン・ブリッジはカンタベリーへの巡礼の旅の出発点でもあった。

二つの橋はともに東西に流れる川をまたいで南北に走る橋であり、南詰には日本橋の場合には高札場があり、ロンドン・ブリッジにはさらし首を陳列する場所が設けられていた。これはともに町に入る人に法を守れと言う警告であった。また、橋の北側には魚市場が設けられたのも江戸とロンドンの共通点だ。

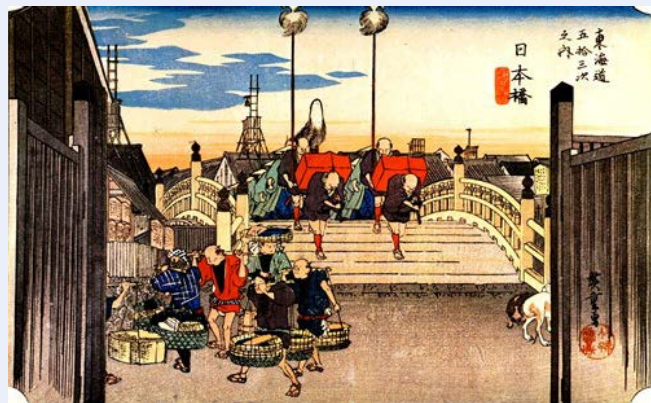
坂次さんの話は橋の比較から街の発展に移り、江戸はたくさんの川や運河に囲まれた要塞だったが、ロンドンの場合にはテムズ川だけでなく城壁を造った。パービカン（楼門）、ロンドン・ウォールなどの地名にその名残が見られる。

17世紀にはともにロンドン大火、明暦の大火で町のほとんどを消失したこと、町の見張り所、砦として江戸には「見付」が設けられ、ロンドンには「ゲート」が設置されたこと、また、見付には平将門関連の像が、シティのゲートにはドラゴンが守護神の様に飾られた。

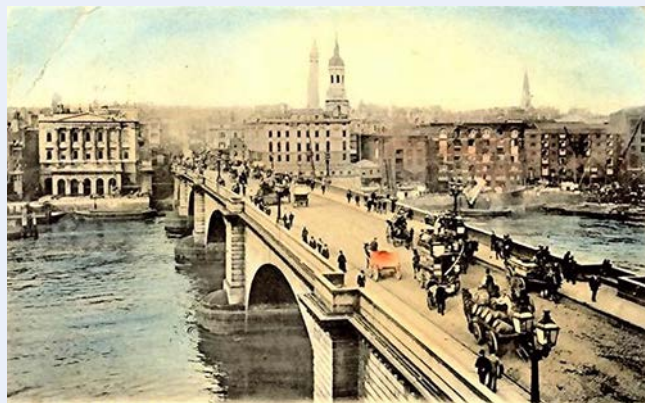
(2面へ続く)



坂次健司講師



広重（1797～1858）の描いた日本橋



19世紀のロンドン・ブリッジ

町や道路の名前にも共通点が多い。鍛冶町、人形町蠣殻町は職業を表しているが、ロンドンにもウエルボーン・コート、ブレッド・ストリート、ミルク・ストリート、ハニー・レーンといった名前が多く残っている。

●第2回：ロンドンの技術革新の歴史話

18世紀から20世紀にかけて産業革命を成功させ、政治、経済、産業で世界を席巻した英国はそれなりに立派な技術革新に裏付けされていた。第2回のセミナーでは日本にも大きな影響を与えた英国の技術革新について考察した。

ロンドンが世界に先駆けて開発したテクノロジーはたくさんあるが、中でも日本でも馴染みの鉄道、電信、灯台、時刻、交通信号、建築等、数え上げたらキリがない。坂次さんはそんな技術革新をエピソードや蘊蓄を含めて分かりやすく説明してくれた。

英国では自動車は右ハンドルだが、その由来は馬車の時代に遡る。英国は1頭建ての馬車が主流で、御者は右利きが多いので鞭を使うのに御者台の右側にいた方が便利だが、ヨーロッパでは馬車は2頭建て3頭建てだったため、御者は右側にいると左側の馬に鞭を当てることが出来ず、不便なため、自ずと左側に座るようになった。



セミナー風景

クリストファー・レンの造ったセントポール大聖堂の優雅なドームは有名だが、実際にはドームの部分は建物の重さを制限するために、ハリポテになっているというエピソードには参加者はびっくりさせられた。

その他、英議会の下院のシートは青、上院のシートは赤になっているのは信号と同じで、下院は立法府としてゴー、ゴーと進み、上院は行き過ぎをストップする役目を担っているからという説明があった。

この他にも盛りだくさんの話が披露され、参加者が大いに満足したセミナーとなった。

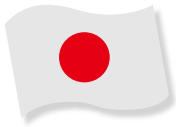
写真探訪 Around London

【ウィットティントンの猫 / Archway】

北ロンドンの地下鉄アーチウェイ駅のそばに石の彫刻の猫の像がある。これは貧しいみなし児だったディック・ウィットティントンが飼っていた猫で、彼が貿易船に仕事を得て乗ったとき、猫は船内で大活躍し、積み荷をネズミの被害から守った。猫はその後「ネズミ捕りの名人(?)」として、貸してほしいという注文が相次ぎ、そのおかげでディック少年は大金持ちになり、成長してロンドン市長にまでなった。この話は実在の人物リチャード・ウィットティントン(1354 - 1423)をモデルにしたと言われている。だが、彼はもともと裕福な商人の家に生まれ、ロンドン市長になった人物であるが、猫を飼っていたという記録は残っていない。現在、猫の彫刻のそばには大きな病院があるが、その病院の名前はウィットティントン・ホスピタルで、病院のロゴマークは猫である。(文・写真：加藤節雄)



Wittington's Cat



2月20日は旅券の日！ パスポートを大切にしましょう!!

■「旅券の日」とは？

1878年（明治11年）2月20日に「海外旅券規則」が外務省布達第1号として制定され、「旅券」という言葉が初めて法令上使われました。これを記念して生まれたのが「旅券の日」です。海外旅行に必ず必要なパスポート。それは日本政府が、海外で皆様が日本人であることと皆様の氏名・年齢などを証明する国際的身分証明書であり、また、万一何かが起こったときにその国の政府に対して皆様に必要な保護と援助を与えるよう要請する重要な公文書です。

■盗難に注意!!

人混みでのパスポートや貴重品のスリ、レストランでの食事時の盗難、パスポートの入ったバッグの置き引き、通りでのバイクに乗った2人組によるバッグのひったくりなどが海外では多発しています。

出入国の際にはもちろんパスポートが必要ですが、旅行先の市内でパスポートのコピーを携帯すればよいとされている国・地域ではコピーのみを携帯する、食事中はバッグを必ず体に触れるように置く、道を歩くときはバッグを体の前に持つなど、注意を払うよう心がけて下さい。海外では常に誰かがあなたのバッグを狙っています。詳しい盗難手口は、海外安全ホームページをチェックしてください！

(www.anzen.mofa.go.jp)

紛失・盗難されたパスポートは、闇ルートを通じて国際的な犯罪組織等の手に入り、偽変造され不法な出入国に使われるケースもあります。最近、日本国内で空き巣被害により盗難にあったパスポートが約1ヶ月後にヨーロッパ等遠い外国で不正に使用されるという例が頻繁に発生しています。

知らないうちに知らないところで皆様のパスポートが不正に使用されないように、パスポートの管理には充分注意しましょう。

■有効期間のチェック!!

外国に入国するためには、国によっては、パスポートに一定以上の有効期間が残っていることを要求している場合があります。在外公館にも、例えば観光でスペインに行こうとしたらパスポートの有効期限が2ヶ月しか残っていないのでスペインには入国できないとチェックインを拒否されたなどの問い合わせがよくあります。旅行の際は、そのパスポートがいつまで有効なのか必ず確認しましょう。シェンゲン協定国への入国に際しては、旅券の有効残存期間が3ヶ月以上必要となっています。今一度、ご自身のパスポートの有効期間を確認しましょう。現在所持するパスポートの有効期限内に切替発給申請を行う場合は、その有効期限が1年未満となった時点から申請できます。

切替発給申請の詳細は、以下の当館HPをご覧ください。
(www.emb-japan/go.jp/itpr_ja/index_000028.html)



短 信

COMMUNITY PLAZA



ウィリアム・ヘーグ氏 叙勲

保守党の政治家で外相、ウェールズ大臣等を歴任、現上院議員のウィリアム・ヘーグ (William Hague) 氏 (56) が平成 29 年秋の叙勲で旭日大綬章を受章した。ヘーグ氏はキャメロン政権の外務・英連邦大臣として、日英 2 国間関係、特に安全保障・防衛協力の強化に貢献した。また、2012 年に「日英外相戦略対話」を立上げ、これまでに 6 度の対話が行われている。ウェールズ大臣時代には、日本からの投資をウェールズに誘致するため、日本へ数度足を運び、日・ウェールズ関係、ひいては日英の経済関係強化にも貢献した。叙勲の伝達式は 2 月 20 日 (火) ロンドンの日本大使公邸で行われた。(写真①日本大使館提供)



デイビッド・ヒューズ氏 叙勲

長年にわたりロンドン大学 (SOAS) で伝統音楽学を教える傍ら、能グループ、沖縄三線会、民謡グループ等を通して日本の伝統文化を幅広く紹介しているデイビッド・ヒューズ (David Hughes) 氏 (71) が平成 29 年秋の叙勲で旭日小綬章を受章した。ヒューズ氏はアメリカのウィスコンシン州生まれで、ミシガン大学大学院で伝統音楽の博士号を取得、ケンブリッジ大学で教鞭をとった後、1987 年よりロンドン大学に籍を置いている。大学内だけでなく、沖縄デーやジャパン祭り等でステージ公演をし、日本の伝統音楽・芸能を幅広く紹介した功績が認められたもの。叙勲伝達式は 2 月 22 日 (木) ロンドンの日本大使館で行われた。(写真②日本大使館提供)



ロバート・ケッチェル氏 叙勲

英国日本庭園協会会長のロバート・

ケッチェル (Robert Ketchell) 氏 (65) が平成 29 年秋の叙勲で旭日小綬章を受章した。ケッチェル氏は英国の大学で園芸学を学んだあと 1980 年に訪日し、京都の小林造園にて造園技術の基礎を学んだ。1993 年には英国日本庭園協会の設立に携わり、英国のみならず欧米諸国への日本庭園文化の普及、発展に大きな影響を与えてきた。これまでに 200 を超える日本庭園の設計・施行に携わっている。叙勲伝達式は 2 月 23 日 (金) ロンドンの日本大使館で行われた。(写真③日本大使館提供)



第 11 回「漫画自慢」 コンテスト今年の優勝は シャンゴモラさん

毎年在英の漫画愛好家が創作漫画を競う「漫画自慢」コンテスト (日本大使館主催) の第 11 回優勝者の発表会が 2 月 2 日 (金)、日本大使館ギャラリーで開催された。今年の優勝は

グリーン・コーラス・春のコンサート



日本クラブ女性合唱団グリーン・コーラスは、恒例の春のランチタイム・コンサートを開催する。2011 年の東日本大震災のチャリティーコンサートとして始まったこの演奏会も今年で 8 回目を迎える。
日時: 3 月 7 日 (水) 13:15 より
会場: St. Dunstan-in-the-West

186a Fleet St. London EC4A 2HR
指揮: 高塚翠華 (すいか)

ピアノ: 関谷紀子

主な曲目: ボブ・チルコット作・編曲の「砂山」「A Little Jazz Mass」、東日本大震災の犠牲者の思いを寄せる元団員作曲の「メッセージ」、その他

入場: 無料 (ドネーション歓迎)

問い合わせ: 大谷トク子

mail@tokukojay.demon.co.uk

短 信

COMMUNITY PLAZA



“The Dream Catcher” というタイトルの漫画を描いたシャンゴモーラ・エドゥンジョビさん（Shangomola Edunjobi）（26）だった。シャンゴモーラさんはロンドンのウォルサムストウ在住で、ロンドン大学（UAL）でグラフィックデザインを専攻、現在はフリーのデザイナー、プロのダンサーとして活躍している。子供のころから日本の漫画文化が大好きだったそうだ。（写真④日本大使館提供）

ビジネス日本語スピーチコンテスト。優勝はリチャード・ブラッシュさん

第28回サー・ピーター・パーカー杯ビジネス日本語スピーチコンテスト（SOAS／JETRO 共催）が2月13日（火）ロンドン大学 SOAS のブルネイ・ギャラリー講堂でファイナリスト8人を集めて開催された。今年は予選応募者が18人と少なかったが、審査員によると今年のファイナリストはいずれも日本語能力、スピーチ内容ともに質が高く、審査に苦労したという。また、今年は職場経験のある大学院生の応募が多く、上位入賞者は全員が大学院生という結果となった。優勝は「多様性と調和」というタイトルで日本企業の中には女性を活用することを「多様性」と思っていたり、外国人も日本人と同じ仕事をすることを

「調和」と考えているところがあるが、グローバル社会では個性や能力の違う人をうまく使いこなす多様性と調和が必要であると話したエジンバラ大学大学院生のリチャード・ブラッシュさん（38）が優勝し、賞状、カップ、副賞の日本行き往復航空券を獲得した。リチャードさんはエジンバラ在住で日本人夫人との間に男の子が2人いる。（写真⑤）

以下上位入賞者：

優勝：Richard Brash（エジンバラ大学大学院、2位：Chiara Comastri（大阪大学大学院）、3位：Warren Stanislaus（オックスフォード大学大学院）、特別賞：Jiaang Zhao（バーミンガム大学大学院）



長谷川逸子氏がRA建築賞受賞

今年第1回目のロイヤル・アカデミー建築賞に日本人建築家長谷川逸子氏が選ばれた。長谷川氏は1941年静岡県生まれで関東学院大学建築学科を卒業後東京工業大学研究生を経て、1979年長谷川逸子建築計画工房を設立、伊藤豊雄氏、安藤忠雄氏等とともにポストモダン建築の旗手「野武士世代」と呼ばれている。長谷川氏の作品には眉山ホール、湘南台文化センター、山梨県笛吹川フルーツ公園、新潟市民芸術文化会館等多数ある。1985年には日本建築

学会賞作品賞、2000年には日本芸術院賞を受賞している。7月2日～8日にはロンドンのロイヤル・アカデミーで授賞式と講演会も予定されている。（写真⑥は長谷川逸子氏、写真⑦は山梨フルーツ公園）



王室のアートコレクション一堂に

キング・チャールズ一世（1600～1649）は、クロムウェル率いるピューリタン革命で処刑されたことで有名だが、彼はまた、偉大なアートの愛好家としても知られている。在位中にはバン・ダイク、ルーベンス、ホルバイン、タイタン、マンテーニャ等の画家をロンドンに招聘し、肖像画を描かせたり、天井の壁画を制作させたりした。彼のコレクションは処刑後にオークションにかけられ分散したが、その後チャールズ二世を中心に徐々に買い戻され、一部は現在の王室の財産となっている。この展覧会ではそんな王室のコレクション140点が展示されている。（写真⑧バン・ダイクによる「チャールズ一世肖像画」）

● Charles I : King and Collector
Royal Academy of Arts, Burlington House, Piccadilly London W1J 0BD
4月15日（日）まで

入場料：£20.00（with gift aid）

www.royalacademy.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブはロンドンのシティにあるセント・ポール大聖堂とテムズ川を挟んで反対側に位置するテート・モダン・ギャラリーのすぐ裏にあります。地下鉄ジュビリーラインのサザック駅から歩いて5分、ロンドン・ブリッジ駅からは約10分の距離です。この地区はロンドン市内でも開発が急速に進んでいるところで、新しいオフィスビルやホテル、ショッピング街、住宅棟などがどんどん建設されています。日本クラブはそんな便利なサウスバンクのど真ん中にあり、会員のためにクラブサロンを設けています。クラブサロンはラウンジと会議室から成り、会員であればどなたでもご利用になれます。

＜ラウンジ＞

椅子、テーブルが備えられており、待ち合わせ、歓談などにご利用いただけます。コーヒーや紅茶等の自動販売機、テレビが設置されております。利用は無料で予約の必要はありません。自動販売機ではコーヒーをはじめ紅茶、日本茶、チョコレート等が用意されています。外部のコーヒーショップより格安に設定されていますのでご利用ください。(例：カプチーノ£1.20、その他£1)

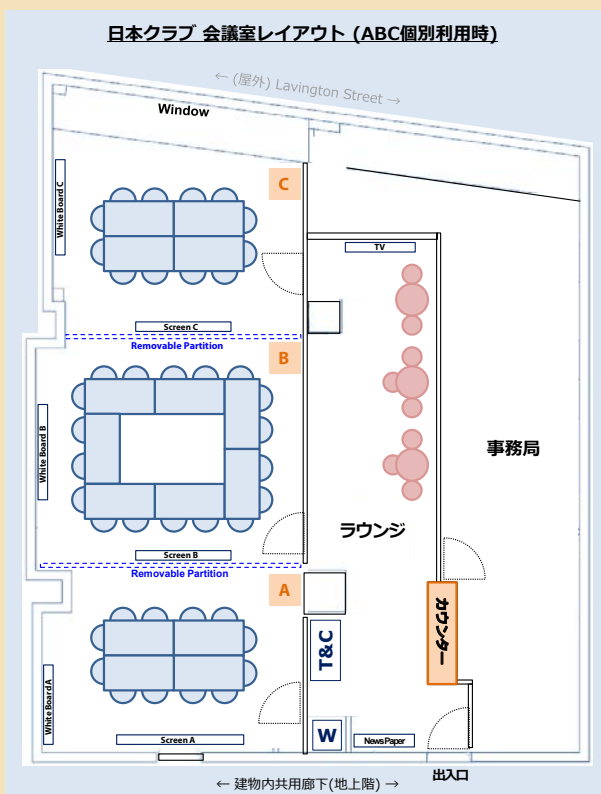
＜貸会議室＞

大小合わせて3つの会議室は仕切壁が可動式ですので、参加人数に合わせていろいろな組み合わせが出来ます。現在会員の皆様がいろいろな目的で会議室を利用しています。使用例としては各種勉強会やセミナー、

講演会や新製品説明会もよく開かれます。各部屋にスクリーンが備えられており、ラップトップやプロジェクターの設備もあります。全会議室を使えば着席で60名ほど収容できます。

その他1日だけの催し物を開催する会社もあります。例えば某水産会社が全会議室を借り切って魚の販売をしたり、ご婦人がたのために美容講習会を開催する化粧品会社や、男性のためには紳士服の注文会を開催するテーラーもあります。また日本クラブ会議室は県人会や同窓会にも適しています。外部からのケータリング・サービスを受けることが出来ますので飲食も出来ます。

詳しい利用規定は日本クラブホームページ (www.nipponclub.co.uk) か 事務局 (TEL: 020-7921-9490) へ。



貸し会議室利用時間・料金						
	自 至	平 日			土 曜	
		10:00 ~ 13:30	14:00 ~ 17:30	18:00 ~ 20:45	10:15 ~ 12:45	13:15 ~ 15:45
A or C (各 12 名)		£61	£61	£55	£44	£44
		£122			£88	
		£116				
		£117				
B (18 名)		£66	£66	£60	£60	£60
		£132			£120	
		£126				
		£192				
A + B or B + C (各 26 名)		£127	£127	£115	£104	£104
		£254			£208	
		£242				
		£369				
A + B + C (各 34 名)		£188	£188	£170	£148	£148
		£376			£296	
		£358				
		£546				

身を助けるもの

コミュニケーションの当欄を担当している私ですが、「コミュニケーションを取ろうとしても取れない時にどうするのか」という課題に、昨年末直面しました。

午後8時ごろ、セントラル・ロンドンから帰宅途中、地下鉄の中で気分が悪くなり、途中下車。プラットフォームのベンチに座り、慌ててバッグの中から、その日買った物にしたフォートナム&メイソンの紅茶を入れたプラスチック・バッグを取り出すと、そこに戻してしまいました。辺りを汚さずに済んだのが何よりと、ティッシュで顔を拭き、薄れゆく意識の中で思っていると、誰かが通報してくれたらしく、どこからか地下鉄の職員が現れて声をかけてくれました。

誰か来てくれたことに安堵感がありましたが、口をきく元気はなく、バッグから手帳を取り出して、「ここ」と自分のページを指さしました。

私は毎年、ハンドバッグに入る薄型の手帳を使っていて、その最初のページに、まさかの時の連絡先、NHSの番号、血液型、アレルギーの有無、GPの登録先を書くことにしていたのです。丁度2018年の手帳に書き換えるのを見ていた息子が、「next of kin」の欄に自分の名前と続柄が書かれているのを知り、「そんなこと書くの」と言っていたのですが、緊急時の友人の連絡先も含め、やはり書いておいてよかったと思いました。

まず、私への声かけが私の名前に変わり、ずっと安心

したのを覚えています。そして、大柄な男性の職員が用心棒のように辛抱強くそばにいてくれたこと、また、二人ほど「医学生だが、何か手伝うことはあるか」と声をかけてくれ、問診をしてくれ、状況を判定してくれたことも心強かったです。ただ、その時もあまり話せず、目も口も開けず、質問に頷くか、首を振るかの反応しかできませんでした。しばらくすると、救急隊員が到着し、近くのチェルシー&ウエストミンスター病院に運ばれ、治療を受けることとなりました。その結果、低かった血圧も戻り、午前3時半に退院となりました。

しかしそんな時間に帰れと言われても、それに自分がどこにいるのかよくわかっておらず、しばらく待合室でぼーっと病院の外を眺めていました。幸い、大きな道に面していて、ブラック・キャブが流れていきます。

それを止めて、「救急車で運ばれて位置がよくわかっていないが、ここに帰りたい」と行き先を言うと、「逆の方向だよ」とぐるっとUターンして、暖房を効かせて無事に送り届けてくれました。

普段元気な時は考えもしませんが、税金を払って世の中の仕組みが回るようにしておくこと、様々な届けを出したり、一見して自分を証明するものを持っていること（ロックのかかった携帯で役にたたないかもしれないが、むしろ顔写真付きのオイスター・カードなどが有効）が、いかに大事が分かりました。

それにしても危機を知らせた第一報は、あのフォートナム&メイソンの、目立つエメラルドグリーンの袋だったのかもしれない。

2018 年広報委員会委員

委員長：

矢野純一（毎日新聞）

委員：

新明由美

（日本大使館広報文化センター）

竹内誠治（日本大使館領事）

福田康二（三井物産）

山崎有浩（日本航空）

加藤節雄（Kato Media・

「びっぐべん」編集長）

笹川真理子（英国文化センター）

森嶋瑤子（英国日本婦人会）

広報委員会の主な任務は奇数月発行の日本クラブ広報誌「びっぐべん」の編集、日本クラブホームページの運営、その他一般的なクラブの広報・宣伝活動です。委員長及び委員の人数は毎年交代します。「びっぐべん」は会員のための会報です。日本クラブの活動報告だけでなく、会員の皆様の英国生活の役に立つ記事を掲載しています。ご意見、ご提案をお寄せ下さい。

2018 年 3 月帰任の先生

ロンドン日本人学校

星野 浩	教頭	埼玉県
山畑梨佳	教諭	大阪府
小野瀬悦子	教諭	茨城県
太田裕子	教諭	東京都
下地宏昌	教諭	東京都
川端美希	教諭	大阪府
船尾 功	教諭	和歌山県
國分 聡	教諭	福島県
猪目俊和	教諭	宮崎県
土屋和香子	教諭	北海道

ロンドン補習授業校

青木時和	校長	愛媛県
------	----	-----

会員登録

日本クラブは日本人のためのクラブです。日本人であれば誰でも会員になれます。会員カテゴリーには法人会員正会員と個人会員があり、個人会員には駐在員、一般、永住者、学生があります。学生以外の入会単位は家族となります。詳しくはホームページ参照。

退会届をお忘れなく

日本へ帰任なさる方は忘れずに日本クラブへ退会届を提出してください。退会届はホームページからダウンロード出来ます。

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会：開催中
- ◆会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ：☎ 07810-545023 (西川)
charles.nishikawa@btinternet.com
随時入会受付中 (申し込みは HP から)

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例 会：毎週木曜日 (11:30 開始)
- ◆会 場：ヤングチェルシー・ブリッジクラブ
(http://ycbc.co.uk/)
- ◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com (榎枝)
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコース

- ◆練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ：mail@tokukojay.demon.co.uk
(大谷トク子)

日本クラブ囲碁会

- ◆例 会：毎週土曜日 (14:00 ~ 20:00)
- ◆会 場：Inn of Court Pub
地下鉄 Chancery Lane Exit 3 より直進 2 分
- ◆問い合わせ：☎ 07956-594040 (田中)
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV 等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩 5 分、ロンドン・ブリッジ駅からは 10 分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ (www.nipponclub.co.uk) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- * 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。(会員証の提示を求められることもあります)
- * 閉館時間以外はシャッターが閉まっています入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ

TEL : 020-7921-9490, Email : jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前 10 時～午後 9 時 (事務局は午後 6 時まで)

土曜：午前 10 時～午後 4 時 (事務局は休日)

日曜・祭日は原則休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動 (5 年生以上)
- 通学バス利用可



ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語 (日本語) の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約 40 回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの 3 校舎
- 小・中学部・高等部
(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科 (日本語を第 2 母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒を対象に 7 クラス設置)

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

● 日本クラブ 在英日本企業 300 社がサポートしています / 英国で 50 年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科
小児科
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRI などの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行
保険で
キャッシュ
レス

www.nipponclub.co.uk/clinic

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)

60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線 St John's Wood 駅から徒歩 3 分)

020-7266-1121

(要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)